

# 第3期女性防火推進員60人に委嘱 防火意識は家庭から

地域の防火推進や救急処置の普及などにとめる女性防火推進員の第3期生の委嘱状交付式がこのほど、消防本部講堂で行われ、60人の新しい推進員が誕生しました。

この制度は、女性の立場からこの制度は、女性の立場から岡崎市長が「ふだんから地域の防火・防災の推進役として、お互いに助け合える自主防災の推進にご協力をお願いしたい」とあいさつしました。

平成11年3月31日までの2年間、研修会などを通じ消火技術や救急処置の習得、また、防災訓練、パトロールなど家庭や地域における活躍が期待されます。



岡崎市長から委嘱状を交付される女性防火推進員

## 成功させよう京都総体 啓発塔で開催をPR

全国高校総体開催100日前となる4月23日(木)、市民体育館の北側交差点角に、開催をPRする啓発塔が設置され、除幕式が行われました。

この啓発塔は、京都乙訓ライオンズクラブから寄贈を受けたもので、高さ4メートル、幅0.6メートルの四角柱で、3面を使用して大会のスローガンなどを表示、1面を青少年健全育成の啓発に使用しています。

8月1日から開催される全国高校総体では、本市は体操・新体操・自転車競技(トラック)の3種目で、若人の熱い戦いの舞台となります。大会本番に向けて盛り上げていくためにも、市民のみなさんのご協力をお願いします。



市民体育館北側に設置された啓発塔の除幕式

## 健康シリーズ② 生活習慣を見直そう

▼だれもが持っている「がん遺伝子」

私たちのからだのすべての細胞は「がん遺伝子」を抱えています。このがん遺伝子が働き出すと、細胞ががん細胞に変化します。つまり、「がん」にかかるとは特殊な体質の人ではなく、だれもががんを患う可能性を持っているわけです。しかし、健康な細胞の中では、がん遺伝子は眠ったままの状態です。この遺伝子が何らかの原因で目覚め何

らかの要因で活発化して、このがん細胞ができるといわれています。

▼がん細胞が10億個で早期がん

人間は30歳くらいになると、誰でもからだのどこかに、がん細胞やがんの芽の細胞を持っています。しかし、もしがん細胞が1000万個できたとしても、わずか1ミリグラムで、医師の診断、治療の対象にはなりません。このがん細胞が増殖し、約10億個のかたまり

になったときには、はじめて早期がんとして診断、治療の対象になります。最初の1個のがん細胞ががんとなると、10年〜30年という長い年月がかかります。

### 生活習慣とがん

アメリカ・カリフォルニア大学のプレスロー博士は、9年間にわたって、8000人を対象に生活習慣と寿命の関係について調査を行いました。調査項目は以下の7つです。

(1)定期的な運動をする。(2)間食をしない。(3)朝食をきちんと食べる。(4)睡眠時間は7〜8時間とる。(5)適正



な体重を維持する。(6)タバコを吸わない。(7)お酒は適度に、少量にひかえる。

この調査は、がんの発病との関係を調べたもので、その中にがん以外の病気でも同じ調査が行われた結果、7つすべて実行している人に比べ、3つぐらいいか実行していない人では、死亡率が2〜5倍になるという結果が出ました。

## お気軽にご相談ください 平成9年度 京都府母子福祉相談員

京都府母子福祉相談員は、母子家庭および寡婦のみなさんの生活や経済的な問題、さらに母子福祉全般についての相談員として京都府知事から委嘱されています。お気軽にご相談ください。氏名等は次のとおりです。(敬称略)

▽申込みは、はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、〒617向日市寺戸町中野20向日市水道部業務課(内線802)へ。1人1枚に限り、5月22日(木)までの消印有効。※定員を超えた場合は抽選とします。また、参加経験者はご遠慮ください。

### 参加者募集

#### 日吉ダム見学会

水道週間(6月1日〜7日)にちなんで、「水源を訪ねて」日吉ダム建設現場の見学会を行います。

日時：6月2日(明)午前9時〜午後5時(雨天決行)。

日吉ダム建設現場および府営水道乙訓浄水場の見学会(トロッコ列車。募集人数は40人。参加費は、3000円(昼食代含む)。

日吉ダムは、現在、桂川上流で工事が進められており、市が導入を予定している京都府営水道の水源として利用されます。

## 更年期をいきいきと過ごしたい!

### 更年期セミナー

女性の平均寿命が80年を超える現在、更年期以降の30年〜40年を元気に過ごすことは多くの女性のテーマです。女性のからだは更年期を迎えると女性ホルモンの減少によってさまざまな変化が起こります。それに伴って「心」も揺れ動くことが多くなります。

更年期をいきいきと過ごすために、女性ホルモンの働きを学び、更年期の心とからだについて考えてみませんか。

日時：6月4日(明)午後3時〜4時30分

市民会館ホール

で、「女性の心とからだ」と題し、荻野レイ・スクリニック・産婦人科医の荻野瑞美さんの講演。

▽お問い合わせは、健康管理課(内線333)へ。

## こどもふれあい講座 楽しい陶芸教室

日時 ①6月14日(土)午前9時30分〜11時30分  
(ねん土で皿(3・4年)、マグカップ(5・6年)をつくる)

②7月12日(土)午前9時30分〜11時30分  
(素焼きした作品に絵を描きます)

場所 中央公民館

定員 小学校3・4年生10人 5・6年生20人

費用 500円(材料費)

指導 植田恭司さん

申込 5月16日(金)〜31日(土)に材料費をそえて中央公民館 ☎932-3166へ  
(土曜日の午後・月曜日を除く)



## 天ぷら油火災にご注意!



平成9年度 全国統一防火標語  
つけた火は ちゃんと消すまであなたの火

天ぷら油の後かたづけに凝固剤を使おうと、天ぷら鍋を火にかけてそのまま忘れて、火事になったケースがあります。油が温まるまでちょっと他の用事をと、そばを離れたすきに火がついたようです。コンロに点火中は、絶対にそばを離れないこと、もし離れるときは必ず火を消してください。

向日市消防本部・消防団 ☎934-0119

## 向日市民憲章推進協議会 総会・記念講演

日時 5月27日(火)  
午後1時30分〜3時45分

場所 文化資料館研修室

総会 午後1時30分〜2時10分

記念講演 午後2時15分〜3時45分

「今なぜ園芸ブームなのか?」  
—花と緑の役割を理解し園芸を楽しむために—  
京都府立大学人間環境学部教授・農学博士  
下村孝氏

※記念講演にご来場の方、先着80人に卓上花を進呈  
お問い合わせ 事務局秘書広報課(内線251)